

令和2年第12回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和2年12月18日(金)

2 招集場所 大河原町役場 第1会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、学校教育専門監 山家一博

5 開 会 午後2時

6 令和2年第11回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

一盃森委員、小山委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告について

報告第33号 令和2年第3回大河原町議会定例会(11月会議)の結果について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

報告第34号 令和2年第4回大河原町議会定例会(12月会議)の結果について

教育総務課長から説明する。

発達障害に関する研修会について・学校給食費公会計化について・大河原中学校体育館建て替えについて・交通安全について・防災教育について・コロナ禍における学校教育について・心のケアハウスについて

一盃森委員 | 学校給食費の導入についてどこで行うのか。

教育総務課長 | システムは企画財政課で導入し、事業については給食センターか教育総務課で行うことになる。

舟山委員 | 振込等はどうなるのか。未納対策については、考えているのか。

教育総務課長 | 現在は、保護者が学校に納入しているが、今後は直接町に納入することになる。納入方法については、いろいろな選択肢がある。未納については、今後に対応をしていく。

教育長 | 公会計化を導入しないと言っている自治体が43%ある。

小 山 委 員	安全対策として、反射材を取り入れる。暗いところでは、反射材を身に付けたり、自分の身は自分で守ることを学んで欲しい。
丹 羽 委 員	ケアハウスの補助金が少なくなるのは残念である。他に導入している自治体はあるのか。
教 育 長	県内 34 市町村ほぼ、導入されている。補助金については、平成 28 年度に導入した自治体が補助金を削減される。人件費は補助されると聞いている。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 35 号 教育委員会委員の任命に係る議会の同意について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

(2) 専決事務報告

報告第 6 号 専決処分の報告について

①令和 2 年度大河原町一般会計補正予算 (第 7 号)

教育総務課長から説明する。

舟 山 委 員	えずこの改修費用が多い。文化の向上になるのであればやむを得ないのでは。維持管理には補助はないのか。
八 島 課 長	備品や維持管理に補助はない。
丹 羽 委 員	主催事業に対しての助成はあるのか。
八 島 課 長	文化財団等から出ている。足りない分は町の負担金を使用している。入場料は事業 4 分の 1 にしかならない。
一 盃 森 委 員	助成されているので、利益をだしてはいけない。25 年経過しているがきれいに使用しているのではないか。
教 育 総 務 課 長	設備機器は 25 年経過すると難しい。
丹 羽 委 員	将来を考えて取り組んで欲しい。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

8 議 事

なし

9 その他

(1) 教育長報告

1 大河原町の地形・地質

防災教育と大河原町の紹介。大河原町は白石川がつくった新しい第4紀地層で大部分ができています。金ヶ瀬の西側は2500万年前の貝化石を含んだ地層、一番低いところは菓匠三全工場前。一番高いところは、金ヶ瀬の天狗森山。天狗森山までの遊歩道を8キロ散策した。とても素敵なおとこで、展望台からは蔵王町や白石市、大河原町などがよく見える。校長先生にも知ってもらいたい。

2 学力向上について

(1) 「ラーニング・ピラミッド」

今、アクティブラーニングとよく言われている。主体的、対話的で深い学びは小学校は今年度から、中学校は来年度から完全実施となる。講義形式の学習定着率は5%と低い。アクティブラーニングと言われているグループ討議、自ら体験する、他の人に教えることの学習定着率は高い。インプットしたものをアウトプットする、教え合いを重視していくことで中位の子が上位に、下位の子が中位になるのではないかと。

(2) 『頭のよさとは「説明力」だ』(齋藤孝)

説明する、他人にどのように説明することがよいか。説明力は3つ要素でできていて、時間感覚、要約力、例示力であり、子供達にも身に付けさせる必要がある。

3 GIGAスクール構想

(1) 「GIGAスクール」を実現する校長のリーダーシップ(玉置崇)

一人一台の端末を使用したからと言って、質の高い学びができるわけではない。まずは、先生方に楽しいと思わせたい。大河原町の教員はタブレットを使用して授業をしているが、校長に求められる資質として、教員の意欲の喚起が必要。

(2) 「新しい学力 ICTの活用と学習の質」齋藤孝

学習機器を使ったからと言って、長期記憶につながるわけではない。いい授業になるわけではない。ICTは道具。使いこなすことは当然だが、満足してはいけない。

(3) 「教育 YouTuber 一」情熱大陸 TBS

教育 YouTuber。とても人気でわかりやすい小中高生に向けて動画を3400本配信している。講義形式であるが、わかりやすい。不登校や病気で休んでいる子にどんどん活用して欲しい。

4 教職員の事故防止(風通しのよい職場づくり)

(1) 交通事故防止

(2) ハラスメント防止

- (3) 体罰の禁止
- (4) 公金等の適正処理・管理
- (5) 個人情報の適正管理
- (6) 公務外の非違行為の防止 信用失墜行為として懲戒処分対象
- (7) その他

病気休暇・産休・育休・休職の職員の状況把握
 職員の健康状況（健康診断結果等）の把握と対応

5 第2回ブロック会議 (R3.1.25)

6 町議会12月会議

学校給食費の公会計化。制服改正の機会があれば反射材も検討して欲しい。式典へのさくらっきーの参加など。

7 各学校実践

- (1) 令和2年度公立学校等職員表
- (2) 令和2年度文部科学大臣優秀教職員表彰
- (3) 令和2年永年勤続者表彰
- (4) 第22回子ども文芸展応募内訳
- (5) 金ヶ瀬中指導主事D訪問
- (6) 大河原小指定校訪問
- (7) 金ヶ瀬中「職業人に学ぶ」
- (8) 大河原小「体力・地域スポーツ向上事業」
- (9) 大河原南小指導主事D訪問
- (10) 金ヶ瀬中指導主事B訪問
- (11) 大河原南小放課後子ども教室かるた取り大会

舟山委員	ICTの活用の件。的を得ていることを言っている。先生の間で格差があるのではないかと心配。校長先生の力量。映像は手段としてよいが、深めるときにはなくても良いのではないかと。先生をそういう目で見て欲しい。
丹羽委員	感動が人を動かし、出会いが人を動かす。同じ言葉でも違う。
小山委員	ラーニングピラミッドを見て。学習が得意な子は教える機会が多くあるが、苦手な子にも教える機会があれば、変わっていくのではないかと。
教育長	中位の子が、下位の子に教えると、中位の子が上がってくる。
一盃森委員	タブレットを授業の中でツールとして使い理解を深める機会が増えてくる。先生なりの使い方、得手不得手があるので、使いさえすればいいではなく、有効になる授業づくりが深められたら良い。 私たちの時代の指導案、従来の授業設計と変わってくると思う。指導案も

劇的に変わってくるといいなと思う。期待したい。
YouTube を視聴した。コンテンツがたくさんあって驚いた。ある程度できて
いる子供がみて再確認するには、有効ではないか。ちょっとした時間に見る
ことができる。板書がきれい。説明も丁寧。
丹 羽 委 員 大河原町の地形がよく分かった。

(2) 課長報告

教育総務課長

卒業式の持ち方。来賓は町長、副町長、会計管理者、教育長、教育委員。議員については検討中。

生涯学習課

成人式は1月10日（日）成人者283名。63%の180名位の参加になるのではないかと。座席は1席開ける。受付10時30分からで1時間に短縮して行う。写真撮影はマスクを外す。来賓は、教育委員、県議会議員、町議会議員。例年の4分の1。

丹 羽 委 員 体育館のパブコメはどんな意見がでてきているのか。
教育総務課長 今回の場所に建て替えて欲しい。シャワーが不要である等。
要望により体育館の大きさが大きくなって、現在の場所には入らなくなった。防災を考えるとシャワーが必要なのではないかと。
一 盃 森 委 員 今年も、成人式は実行委員会が中心になるのか。例年なら夜に2次会があるが、どうなのか。
丹 羽 委 員 どこかで釘をさす必要があるのではないかと。
小 山 委 員 運動会などの学校行事が分散で開催されたが、ゆっくり見ることができてよかった。行事が身近に感じることできたと保護者の声が多い。
一 盃 森 委 員 それはそれで、良かった。

山家専門監

新型コロナのガイドラインが改訂された。冬でも、換気は必要で、上着を着用が推奨。合唱については、マスク着用が推奨されている。

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和3年1月21日（木）午後2時から開会を開催する。

11 閉会宣言 午後4時20分

令和3年1月21日

署名委員

署名委員